

(参考)NEXCO 西日本グループ「つなぎの森」活動

NEXCO西日本グループでは、企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility)の遂行をすべての事業活動における共通の目標とし、グループの経営方針・中期経営計画においては、環境保全への取組みを掲げ、CO₂削減の取組みを推進することとしており、既に高速道路のり面樹林化などを進め、高速道路区域外にもその活動を広げているところです。

その活動の一環として森林再生事業に NEXCO 西日本グループ社員(約1万1千人)とその家族が随時参加して、西日本全域で森林の持つCO₂ 吸収効果により地球温暖化防止を推進し、森林組合関係者をはじめ地域社会との交流により地域活性化にも寄与、さらに社員とその家族の環境保全に対する意識向上を図る取組みを行っています。そして、今回、関西地域から四国地域、そして、3箇所目となる中国地域において、森林再生支援と植樹活動を開始いたします。

なお、これらの取組みには森林再生支援を通じて、地域社会とグループを「つなぐ」、健全な環境を子供たちに「つなぐ」、地域社会とグループをともに持続的発展へと「つなぐ」との思いを込めて「NEXCO西日本つなぎの森」と命名しています。

「つなぎの森」これまでの活動内容

つなぎの森^{なんきりゆうじん}南紀龍神【関西地域 和歌山県「企業の森」に参画】

3月19日に和歌山県・田辺市と調印。

4月13日に和歌山県田辺市龍神村^{たなべしりゆうじんむら}にて第一回の植樹活動(約250名参加)。

10月25日に下草刈予定。

つなぎの森四国いの町【四国地域 高知県「環境先進企業との協働の森づくり事業」に参画】

8月4日に高知県・吾川郡いの町^{あがわぐん ちょう}と調印。

11月に吾川郡いの町戸中和田ノ谷^{とちゅうわだのたに}にて第一回の間伐活動を計画中。

活動イメージ(和歌山県での活動事例より)

